

奈老施第46号  
令和4年9月26日

近畿老人福祉施設協議会  
各会員施設 施設長 様

奈良県老人福祉施設協議会  
会 長 秋吉 美由紀  
(公 印 略)  
奈良県老人福祉施設協議会  
テーマ別研修委員会  
委員長 中西 幸有里  
(公 印 略)

### 第34回奈良県老人福祉施設職員研究会議の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会事業の推進につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、「コロナ禍 さあ、次のステージへ！！」～培ってきたノウハウを活かそう～をテーマとし、高齢者福祉における介護サービスの理念の確立と介護技術の向上を目指して、標記研究会議を別添要綱のとおり開催いたします。

つきましては、ご多用中とは存じますが、本研究会議への貴施設役職員の参加につきまして、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 開催日時 令和4年11月8日(火) 10:30～17:00
2. 送付資料 開催要綱
3. 申込期限 令和4年10月20日(木) ※要綱記載Webサイトからお申込ください。
4. お問い合わせ 奈良県老人福祉施設協議会事務局(担当:坂本・水本)  
〒634-0061 橿原市大久保町320番11 奈良県社会福祉協議会内  
TEL 0744-29-0100 FAX 0744-29-0108  
E-mail shisetsu@nara-shakyo.jp

# 第34回奈良県老人福祉施設職員研究会議 開催要綱

## 「コロナ禍 さあ、次のステージへ！！」

### ～培ってきたノウハウを活かそう～

主 催：奈良県老人福祉施設協議会

後援(予定)：奈良県 社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

#### 1. 開催趣旨

全国的な新型コロナウイルス感染拡大により、高齢者施設ではご利用者やご家族、職員の生活様式が変わり、地域・施設・事業所間の関わり方も大きく変わりました。施設などは感染対策を講じながら福祉サービスを継続し、且つクラスターへの準備や対応も求められます。これまでに想定していない新たな課題に直面し、これからの時代、介護・福祉を取り巻く状況はどのような景色になるのでしょうか。

with コロナ・after コロナにおける新たな福祉サービスの在り方を模索している状況の下、会員施設の皆様方とコロナ禍における経験や当たり前の実行とイノベーションの追求を共有していきたいと考えます。皆様と心を繋ぎ、さあ、次のステージへ！！

2. 日 時 令和4年11月8日(火) 10:30～17:00 [受付 10:00～10:30]

#### タイムスケジュール

- |             |  |
|-------------|--|
| 10:00～10:30 | 受 付<br>※オンライン参加者は定刻から会議が開始できるよう Zoom にアクセスください。  |
| 10:30～11:00 | 開会式、会長挨拶、来賓挨拶、感謝状授与者紹介   |
| 11:00～12:30 | <b>基調講演</b> ※オンライン中継<br>「コロナ禍における新たな地域づくり」<br>studio-L 代表／関西学院大学建築学部教授<br>コミュニティデザイナー／社会福祉士 山崎 亮 氏   |
| 12:30～13:30 | 昼食休憩   |
| 13:30～16:55 | 施設実践発表 ※会場発表<br>1 発表・20分(発表15分 質疑応答及び助言者コメント5分)<br>・挨拶(13:30～13:35)<br>・発表①(13:35～13:55)<br>・発表②(13:55～14:15)<br>・発表③(14:15～14:35)<br>・休憩(14:35～14:45)<br>・発表④(14:45～15:05)<br>・発表⑤(15:05～15:25)<br>・発表⑥(15:25～15:45)<br>・休憩(15:45～15:55)<br>・発表⑦(15:55～16:15)<br>・発表⑧(16:15～16:35)<br>・助言者総括(16:35～16:55) |
| 16:55～17:00 | 閉会式  |

### 3. 基調講演講師・施設実践発表助言者プロフィール

## 山崎 亮（やまざき りょう）氏

studio-L 代表 / 関西学院大学建築学部教授  
コミュニティデザイナー / 社会福祉士



1973 年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005 年に studio-L を設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。

著書に『コミュニティデザインの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP 新書)』、『地域ごほん日記(パイインターナショナル)』、『ケアするまちのデザイン(医学書院)』などがある。

著書一覧はこちら。 <https://note.com/yamazakiryoo/n/n5e1ea1f4979e>

YouTube チャンネルはこちら。 <https://youtube.com/c/山崎亮99>

### 4. 施設実践発表

- ①「高齢者入所施設における新型コロナウイルス感染症クラスター発生事例の報告」  
特別養護老人ホーム室生園
- ②「クラスターからの学び」～改クラスター対応～  
特別養護老人ホーム学園前西
- ③「マスクの下の笑顔を伝える」  
～感染予防対策を続ける中で、ご利用者・ご家族の笑顔を求めた持続可能な取り組み～  
特別養護老人ホーム美吉野園
- ④「排泄介護の改善で入居者の生活と介護業務の質改善」～排泄用品の見直しで介護の改善を～  
特別養護老人ホームグレースの里
- ⑤「夜間の不眠改善を目指す」～昼夜逆転の生活からメリハリのある生活へ～  
特別養護老人ホームぽれぽれケアセンター白檀
- ⑥「その人が望む暮らしを知るために」～暮らしを施設内で完結させない介護～  
特別養護老人ホーム祥水園
- ⑦「ノーリフティングケア宣言までのプロセス」～ご利用者と職員が共に快適になるように～  
特別養護老人ホーム美吉野園
- ⑧「青色と黄色のグラフから見えたこと」～眠り SCAN を取り入れて得られた成果とは～  
特別養護老人ホーム延寿

**5. 参加対象者** 奈良県老人福祉施設協議会会員施設役職員、  
近畿老人福祉施設協議会会員施設役職員

**6. 参加方法・場所** 会場参加 または オンライン参加

<会場参加> 奈良県社会福祉総合センター6階・大ホール（奈良県橿原市大久保町 320 番 11）

<オンライン参加> 各施設等 ※録音・録画はご遠慮ください。

**7. 参加費・入金方法等**

<会場参加> 4, 000 円（昼食代含む）

<オンライン参加> 3, 000 円（ログインパソコン1台につき）

<参加費振込口座>

南都銀行 県庁出張所 普通預金 No. 0039205

奈良県老人福祉施設協議会 事務局長 森田 英之（モリタ ヒデユキ）

○参加申込後、上記振込先に参加費をご入金ください。振込手数料は、申込者でご負担をお願いいたします。

○別途請求書が必要な場合は事務局宛ご連絡ください。

○入金後の参加取消による参加費の返金対応はいたしかねます。あらかじめご了承ください。  
（資料データ送付・オンデマンド配信に代えさせていただきます。）

**8. 参加申込方法**

○下記申込専用 Web サイト または QRコードよりお申込ください。

【Web サイト】 <https://forms.gle/muqYhp5gisffN89i9>



○申込内容の変更・取消については、

下記事務局宛 FAX( 0744-29-0108 )またはメール( [shisetsu@nara-shakyo.jp](mailto:shisetsu@nara-shakyo.jp) )にてご連絡ください。

**9. 参加申込締切**

令和4年10月20日(木)

**10. 連絡事項**

○本会としては、SDGsの取組を推進しており、その一環として会議資料冊子は印刷せず、データ配布のみとなります。会場参加の方は、配布データを印刷またはデータにて持参ください。

○会議資料並びにオンライン参加に必要な URL・ID・パスワードは、開催日の約 1 週間前に申込時記載のメールアドレスへ送付します。

○参加者限定で、後日期間限定オンデマンド配信を実施します。

<お問い合わせ先>

「奈良県老人福祉施設協議会事務局」 <問い合わせ可能時間 平日 9:00~17:00 (祝日除く)>

奈良県社会福祉協議会 施設福祉課(担当 坂本・水本)

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320 番地 11

TEL 0744-29-0100 FAX 0744-29-0108 E-mail [shisetsu@nara-shakyo.jp](mailto:shisetsu@nara-shakyo.jp)